



令和 5 年度 福川中学校だより

第 9 号 令和 6 年 1 月 9 日発行

<https://fa.fureai-cloud.jp/fukugawachu/>

「心豊かで生き生きと活動する福中っ子の育成」をめざして！

習慣化する

校長 安部 要治

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

さて、新しい年を迎えると気分も新たに挑戦してみたいことや目標を考えるものです。ところが気負ってしまつて三日坊主に終わることも多いのも事実です。

小林一茶の俳句に「蝸牛（かたつむり）そろそろ登れ富士の山」という句があります。「そろそろとはゆっくり」という意味です。「小さなカタツムリでも、自分の速さで着実に歩みを進めていくと、高い山の頂上にもたどり着く。」という意味でしょう。実は、計算している人がいて、カタツムリが1時間に50cm進むとして、1日10時間で5m。1年間で1825m。山頂まで756日。2年36日で頂上だということです。毎日積み重ねていけば目標は達成できるということです。毎日積み重ねるすごさを感じます。



つまり、目標を達成するには、そのための行動を習慣化することだと思います。仮に「テストで100点を取

る！」を目標にしたなら、勉強しなければなりません。勉強することを習慣にしまえばよいのです。その習慣を既に習慣化されているものと紐（ひも）付けてしまうとよいと言われています。お風呂からあがったら勉強する。晩ご飯の前に勉強する等です。勉強することが当たり前になればよいのです。食事の前に手を洗っていなかったり、食後に歯磨きをしなかったりすると違和感を覚えます。それは、手を洗うことや歯磨きが習慣化されているからです。勉強しないと何か物足りなさや違和感があるぐらいまでにしましょう。

以前担任した生徒で、中学校3年間オール5で卒業した生徒がいました。その生徒のお母さんに「どうしたらこんなに良い成績が取れるのでしょうか。」と尋ねると「毎日。試合で遅くなっても疲れていても毎日勉強することです。」と教えてもらったことがあります。

目標をもったら、習慣化する努力をしてほしいと思います。習慣化できるまでには、2ヶ月くらいかかるとも言われています。カタツムリのように少しずつでよいので、毎日積み重ねていきましょう。

【立会演説会】

11月30日（木）、生徒会役員選挙のための立会演説会が行われました。どの候補者、応援演説者もまじめに学校のことを考え、公約を掲げて一生懸命に演説をしてくださいました。その後、右の写真のように学年ごとに投票が行われました。



【新生徒会役員・執行部誕生】

開票の結果、6名の新役員が選出されました。その後、役職が決定し、専門委員長も決まりました。新メンバーでの生徒会活動が楽しみです。期待しています。

生徒会長：増野 楓
副会長：河島 千晴
副会長：二見 優音
書記：山根 澄海
書記：原田 莉奈
会計：山根 玲愛

総務委員長：中村 美海
学習委員長：堀 魁士
保健体育委員長：阿部 悠月
給食委員長：早瀬 莉乃
美化委員長：古谷 陸
図書委員長：藤井 かのん
放送専門部長：森本 紗葵



【1月の行事予定】

- 9日（火）始業式
- 10日（水）集金日 各学年習熟度テスト（部活動中止）
- 11日（木）集金日
- 12日（金）専門委員会
- 16日（火）生徒集会
- 17日（水）職員会議（部活動中止）
- 18日（木）3年生3校時まで（給食なし）誠英高校 桜ヶ丘高校一般入試
- 19日（金）参観日（6校時）書き初め展
- 24日（水）研修職員会議（部活動中止）
- 26日（金）聖光高校 高川学園一般入試
- 28日（日）周南地区吹奏楽連盟新人演奏会
- 30日（火）新入生入学説明会



穏やかに新年を迎えることができたのも束の間でした。元旦の16時10分頃能登半島で震度7の地震が発生しました。被害の状況は刻々と報道されていますが、そのすさまじさや脅威は背筋が凍る思いです。災害は日時を選びません。それを実感しました。お正月で一家団欒であった人も多かったことでしょう。

昨年、夏休みには合同学校運営協議会でDIG（災害図上訓練）を行ったり、教科でも災害や防災について考えたりしてきました。東日本大震災や今度の能登半島地震を教訓に一層自然災害から身を守る学習をしなければならないと思いました。

